

令和 2 年 12 月 3 日

新 宿 区 長 宛て

申請事業者 所 在 地 新宿区高田馬場1-20-16
(運営法人)

法 人 名 社会福祉法人 サン

法人代表者
職名・氏名 理事長 伊東 健治



福祉サービス第三者評価受審結果に基づく改善取組計画書

下記のとおり改善課題および具体的な取組計画をまとめたので報告します。

記

1 受審事業所名

より処ぬくみ・くるみ

2 改善課題

- ① ケアプランで示した支援目標のモニタリングの仕組みをより明確にし、目標の達成度合いや満足度について共有化が図れるようにする。
- ② 自然災害や感染症流行後における事業継続の在り方について、事業継続計画を活用し職員の理解をより深めていく取り組み。

3 具体的な取り組み

- ① 今後も毎月のカンファレンスの実施を継続し、ケアプランについての目標やそれについてのモニタリング結果をカンファレンス内で明確化し記録に残す。スタッフ間で共有を図りケアに繋げる。
- ② 事業継続計画(BCP)に関して、自然災害や感染症流行後における事業継続の在り方について、各委員会や役職者会議において課題を抽出・再検討して事業継続計画書を作成する。事業所内における決定事項や事業継続計画の決定プロセスを透明化し、徹底した職員周知を図っていく。

4 評価機関に対する感想

利用者さんの表情やしぐさ、職員がどのように関わりコミュニケーションを図っているのか等、細かく観察されている印象を受けました。又、利用者様の自己実現へのアプローチや自立支援に向けたケア方針・環境設備等にも注目して頂き、幅広い視野で客観的に観察され、評価して頂けていると感じた。

5 受審事業所からの意見等

今回の第三者評価の結果から、より処ぬくみ・くるみの課題が明確に分かることが出来ました。又、家族様アンケート結果より、コロナ禍での現状を心配されている事も分かり、より一層家族との密接した関わりが大事だと感じることが出来ました。
この結果を真摯に受け止め、来年に向け【質の向上・家族や地域との密着】をより強化していきたいと思います。